

2011年 9 月25日 実施

平成23年度（第45回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第1級 筆記試験問題

…………… 注 意 事 項 ……………

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. ある金融機関に年利率0.1%で預けると、7年間で¥4,000,000にするために必要な毎月末の積立額を求めたい。適切なものを選び記号で答えなさい。

- ア. =ROUNDUP(PMT(0.1%, 7, 0, 4000000, 0), 0)
- イ. =ROUNDUP(PMT(0.1%/12, 7*12, 0, 4000000, 0), 0)
- ウ. =ROUNDUP(PMT(0.1%/12, 7, 0, 4000000, 1), 0)

問2. 次の表は、ある地区の合併にともなう住所表記変更確認表である。B4の「新住所」には、A4の「旧住所」の西春日井郡西春日町大字を北名古屋市に置き換えるための式が設定されている。B4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =SUBSTITUTE(A4, "西春日井郡西春日町大字", "北名古屋市")
- イ. =SUBSTITUTE(A4, "北名古屋市", "西春日井郡西春日町大字")
- ウ. =IF(A4="西春日井郡西春日町大字", "北名古屋市", "")

	A	B
1		
2	住所表記変更確認表	
3	旧住所	新住所
4	西春日井郡西春日町大字石橋字角畑	北名古屋市石橋字角畑
5	西春日井郡西春日町大字石橋字郷	北名古屋市石橋字郷
6	西春日井郡西春日町大字石橋字五反田	北名古屋市石橋字五反田
7	西春日井郡西春日町大字石橋字白目	北名古屋市石橋字白目
8	西春日井郡西春日町大字石橋字惣作	北名古屋市石橋字惣作
9	西春日井郡西春日町大字石橋字大日	北名古屋市石橋字大日

問3. 次の表は、パスポートの申請手数料計算表である。C4の「手数料」は、A4の「年齢」をもとに、手数料一覧表を参照して表示する。ただし、B列の「有効年数」が5年、10年以外の場合はNGを表示し、未入力の場合は何も表示しない。C4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(B4="", "", IF(OR(B4=5, B4=10), VLOOKUP(A4, E5:H7, [空欄], TRUE), "NG"))

- ア. B4
- イ. B4/5
- ウ. B4/5+2

	A	B	C	D	E	F	G	H	
1									
2	申請手数料計算表				手数料一覧表				
3	年齢	有効年数	手数料		年齢	有効年数			
4	29	10	16,000			5年	10年		
5					0～11	6,000	申請不可		
6					12～19	11,000	申請不可		
7					20～	11,000	16,000		

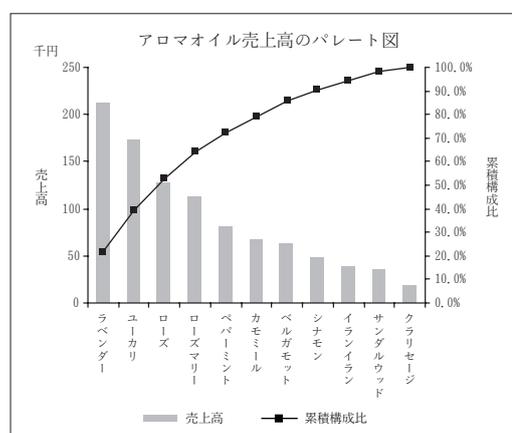
問4. 次の表は、ある会社の経理係が使用するボーナス支給額計算表である。B9には、ボーナスを計算する式が設定されている。B9に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC179までコピーするものとする。

- ア. =\$A9*B\$4
- イ. =A\$9*\$B4
- ウ. =\$A\$9*\$B\$4

	A	B	C
1			
2	ボーナス支給率表		
3	時期	夏	冬
4	支給倍率	1.5	2.0
5			
6	ボーナス支給額計算表 単位：円		
7	給料月額	ボーナス支給額	
8		夏	冬
9	150,000	225,000	300,000
10	155,000	232,500	310,000
11	160,000	240,000	320,000
179	1,000,000	1,500,000	2,000,000

問5. 次の表とグラフは、あるアロマオイル専門店の1か月間の売上高と累積構成比を表したものである。この表とグラフから分析した結果の説明として最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	アロマオイル売上高一覧表				
3	商品名	売上高	構成比	累積構成比	グループ
4	ラベンダー	211,995	21.7%	21.7%	A
5	ユーカリ	173,565	17.8%	39.5%	A
6	ローズ	128,520	13.2%	52.6%	A
7	ローズマリー	112,770	11.5%	64.2%	A
8	ペパーミント	80,325	8.2%	72.4%	B
9	カモミール	66,780	6.8%	79.2%	B
10	ベルガモット	62,685	6.4%	85.6%	B
11	シナモン	48,510	5.0%	90.6%	C
12	イランイラン	38,430	3.9%	94.5%	C
13	サンダルウッド	34,965	3.6%	98.1%	C
14	クラリセージ	18,585	1.9%	100.0%	C
15	合計	977,130	100.0%		



- ア. 売上高の伸びが全体的に鈍化傾向にあるので、販売促進活動を積極的に行うべきである。
- イ. Aグループの商品は売れ筋商品であり、在庫管理を適切に行い品切れを起こさないようにする。
- ウ. パレート図は売上高と累積構成比の相関関係を分析するためのものであり、このグラフでは正の相関関係が見られる。

【5】 次の表は、ある温泉旅館における2011年（2011年1月1日から2011年12月31日まで）の宿泊料金計算表である。処理条件にしたがって、各問いの答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、問5については数値を答えなさい。

シート名「宿泊料金計算表」

	A	B	C	D	E	F	G
1	宿泊料金計算表						
2							
3							
4	1. 基本入力						
5	入力欄			確認欄			
6	宿泊日	2011年9月30日		宿泊ランク	B		
7	宿泊人数 大人	2		人			
8	子ども	2		人	OK		
9							
10	2. 追加入力						
11	追加料理コード	FS		追加料理 1	刺身の舟盛り		
12				追加料理 2	季節の料理		
13	夕食場所コード	D		夕食場所	大広間		
14							
15	3. 料金計算						
16		宿泊基本料金		大人	44,000		
17				子ども	35,200		
18				宿泊基本料金計	79,200		
19							
20		追加料金		追加料理 1	6,000		
21				追加料理 2	3,000		
22				夕食場所	0		
23				追加料金計	9,000		
24							
25		宿泊料金総計			88,200		
26							
27	4. 獲得ポイント						
					176		

シート名「宿泊ランク表」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	宿泊ランク表 (2011 年用)												
2	日\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3		S	D	D	B	A	D	B	D	C	A	D	C
4	1	S	D	D	A	A	C	A	D	B	C	A	B
5	2	S	C	C	C	S	B	C	D	A	D	B	A
6	3	D	B	B	D	S	A	D	C	C	D	B	C
7	4	D	A	A	D	A	C	D	B	D	D	A	D
8	5	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
9	6	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
10	7	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
11	8	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
12	9	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
13	10	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
14	11	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
15	12	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
16	1	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
17	2	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
18	3	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
19	4	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
20	5	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
21	6	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
22	7	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
23	8	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
24	9	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
25	10	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
26	11	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
27	12	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S

シート名「宿泊基本料金表」

	A	B	C	D	E	F	G
1	宿泊基本料金表						
2		宿泊ランク					
3		S	A	B	C	D	
4	1名1室	55,000	48,000	45,000	35,000	30,000	
5	2名1室	48,000	40,000	35,000	28,000	22,000	
6	3名1室	45,000	35,000	27,000	19,000	16,000	
7	4名1室	40,000	29,000	22,000	17,000	13,000	
8	5名1室	35,000	24,000	16,000	11,000	10,000	
9							

シート名「追加料理表」

	A	B	C
1	追加料理表		
2	追加料理コード	内容	追加料金
3	N	追加なし	0
4	F	刺身の舟盛り	6,000
5	S	季節の料理	3,000

処理条件

- シート名「宿泊料金計算表」のB6～B8, B11, B13に適切なデータを順に入力すると、宿泊料金総計を求めることができる。
- シート名「宿泊料金計算表」は、次のように作成されている。
 - B6の「宿泊日」は、宿泊希望日を入力する。また、F6は、B6の「宿泊日」の月と日をもとに、シート名「宿泊ランク表」を参照して宿泊ランクを表示する。ただし、2011年以外の日付を入力した場合はNGを表示し、未入力の場合は何も表示しない。
 - B7およびB8は、宿泊する大人と子どもの人数を合計5人以内で入力する。また、F8は、B7～B8の合計が5人以内の場合はOKを表示し、5人を超える場合はNGを表示する。ただし、B7またはB8が未入力の場合は何も表示しない。
 - B11の「追加料理コード」は、追加する料理が刺身の舟盛りの場合はF, 季節の料理の場合はSを入力する。なお、入力の順序は問わない。ただし、追加しない場合はNを入力する。
 - F11の「追加料理 1」は、B11の「追加料理コード」の左端の1文字をもとに、シート名「追加料理表」を参照して表示する。ただし、B11に3文字以上入力した場合、同じ文字を入力した場合、入力した左端の1文字がシート名「追加料理表」にない場合は、NGを表示する。なお、B11が未入力の場合は何も表示しない。
 - F12の「追加料理 2」は、B11の「追加料理コード」の右端の1文字をもとに、シート名「追加料理表」を参照して表示する。ただし、B11に3文字以上入力した場合、同じ文字を入力した場合、入力した右端の1文字がシート名「追加料理表」にない場合は、NGを表示する。なお、B11が未入力の場合やB11が1文字だけの場合は何も表示しない。
 - B13の「夕食場所コード」は、大広間の場合はD, 部屋の場合はRを入力する。また、F13は、B13がDの場合は大広間を表示し、Rの場合は部屋を表示する。
 - F16の宿泊基本料金の「大人」は、B7～B8の合計人数と、F6の「宿泊ランク」をもとに、シート名「宿泊基本料金表」を参照して求めた宿泊基本料金にB7の「大人」の宿泊人数を掛けて求める。ただし、F6またはF8が空白、F6またはF8がNGの場合は何も表示しない。
 - F17の宿泊基本料金の「子ども」は、F16と同様に求めた宿泊基本料金の80%の金額に、B8の「子ども」の宿泊人数を掛けて求める。ただし、F6またはF8が空白、F6またはF8がNGの場合は何も表示しない。
 - F18の「宿泊基本料金計」は、F16～F17の合計を求める。
 - F20の「追加料理 1」は、F11の「追加料理 1」をもとに、シート名「追加料理表」を参照して求める。
 - F21の「追加料理 2」は、F20と同様に求める。ただし、B11の追加料理コードが1文字の場合は0を表示する。
 - F22の「夕食場所」は、F13が部屋の場合は、3,000を表示し、大広間の場合は0を表示する。
 - F23の「追加料金計」は、F20～F22の合計を求める。
 - F25の「宿泊料金総計」は、F18の「宿泊基本料金計」とF23の「追加料金計」の合計を求める。
 - F27の「獲得ポイント」は、F25の「宿泊料金総計」の500円ごとに1ポイントとして、ポイント数を表示する。ただし、F25が空欄の場合は何も表示しない。

問1. シート名「宿泊料金計算表」のF6に設定する式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

```
=IF(B6="", "",
  IF(AND(B6>=DATE(2011, 1, 1), B6<=DATE(2011, 12, 31)),
    VLOOKUP( (a) (B6), 宿泊ランク表!A4:M34, (b) (B6)+1, FALSE), "NG"))
```

- ア. (a) NOW (b) MONTH
 イ. (a) DAY (b) MONTH
 ウ. (a) MONTH (b) DAY

問2. シート名「宿泊料金計算表」のF12に設定する式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

```
=IF(OR(B11="", LEN(B11)=1), "",
  IF(OR(LEN(B11)>=3, LEFT(B11, 1)=RIGHT(B11, 1), ( ) (VLOOKUP(RIGHT(B11, 1), 追加料理表!A4:C6, 2, FALSE))), "NG",
  VLOOKUP(RIGHT(B11, 1), 追加料理表!A4:C6, 2, FALSE)))
```

- ア. IF イ. NOT ウ. ISERROR

問3. シート名「宿泊料金計算表」のF16に設定する式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

```
=IF(OR(F6="", F8="", F6="NG", F8="NG"), "", ( ))
```

- ア. INDEX(宿泊基本料金表!C5:G9, SUM(B7:B8), MATCH(F6, 宿泊基本料金表!C4:G4, 0)+2)*B7)
 イ. HLOOKUP(SUM(B7:B8), 宿泊基本料金表!A5:G9, MATCH(F6, 宿泊基本料金表!C4:G4, 0)+2, FALSE)*B7)
 ウ. VLOOKUP(SUM(B7:B8), 宿泊基本料金表!A5:G9, MATCH(F6, 宿泊基本料金表!C4:G4, 0)+2, FALSE)*B7)

問4. シート名「宿泊料金計算表」のF27に設定する式を答えなさい。

- ア. =IF(F25="", "", FLOOR(F25, 500)/500)
 イ. =IF(F25="", "", CEILING(F25, 500)/500)
 ウ. =IF(F25="", "", ROUNDDOWN(F25, 500)/500)

問5. シート名「宿泊料金計算表」に、次のようにデータを入力したとき、F25の「宿泊料金総計」に表示される適切な数値を計算して答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1	宿泊料金計算表						
2							
3							
4	1. 基本入力						
5	入力欄			確認欄			
6	宿泊日	2011年11月2日	宿泊ランク			※	
7	宿泊人数 大人	2	人				
8	子ども	0	人			OK	
9							
10	2. 追加入力						
11	追加料理コード	F	追加料理 1			※	
12			追加料理 2			※	
13	夕食場所コード	R	夕食場所			※	
14							
15	3. 料金計算						
16	宿泊基本料金		大人			※	
17			子ども			※	
18			宿泊基本料金計			※	
19							
20	追加料金		追加料理 1			※	
21			追加料理 2			※	
22			夕食場所			3,000	
23			追加料金計			※	
24							
25	宿泊料金総計					※	
26							
27	4. 獲得ポイント					※	P

(注) ※印は、値の表記を省略している。

- 【6】 ある会社では、社内の備品を有効活用するため、次のようなリレーショナル型データベースを利用して貸出管理を行っている。次の各問いの答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

処理の流れ

- ① 備品の利用希望者は、備品貸出申込票に必要事項を記入して提出する。
- ② 備品管理担当者は、備品貸出申込票の記入内容を貸出表に入力する。なお、貸出時には「返却日」に 0 を入力する。
- ③ 備品の返却時に、貸出表の「返却日」を更新する。

(備品を貸し出す際に記入する備品貸出申込票)

備品貸出申込票	
部署コード	S105
部署名	経理課
利用者名	土屋 ○○
備品コード	K2012
備品名	ノート型パソコン
貸出日	2011年 9月10日
返却予定日	2011年 9月30日
利用目的	展示会でのプロモーション

○○○○株式会社

部署表

部署コード	部署名
}	}
S105	経理課
S106	人事課
}	}
S109	総務課
S201	営業1課
S202	営業2課
S203	販売促進課
}	}
S301	研究開発課
S302	広報課
}	}

備品表

備品コード	備品名
}	}
K1008	ホワイトボード
K1009	拡声器
}	}
K2011	デスクトップ型パソコン
K2012	ノート型パソコン
K2013	タブレットパソコン
}	}
K3011	デジタルカメラ
K3012	液晶プロジェクタ
K3013	スクリーン
}	}

貸出表

貸出番号	部署コード	利用者名	備品コード	貸出日	返却予定日	返却日
}	}	}	}	}	}	}
110051	S203	香山 ○○	K2012	20110903	20110905	20110905
110052	S202	川治 ○○	K1008	20110903	20110905	20110905
}	}	}	}	}	}	}
110193	S105	土屋 ○○	K2012	20110910	20110930	0
110194	S202	古河 ○○	K3012	20110910	20110930	0
110195	S202	古河 ○○	K3013	20110910	20110930	0
110196	S302	中西 ○○	K3011	20110920	20110923	20110923
}	}	}	}	}	}	}

(注) 貸出表の「貸出日」、「返却予定日」、「返却日」は、8桁の数値を用いる。ただし、「返却日」に 0 が入力されている場合は、未返却を表す。

例：20110901 は2011年9月1日を表す。

問1. 次のSQL文を実行する場面の説明として適切なものを答えなさい。

```
UPDATE 貸出表 SET 返却日 = 20110925 WHERE 貸出番号 = 110193
```

- ア. 2011年9月25日に貸出番号が 110193 の備品の返却を受けた際の処理。
- イ. 貸出番号が 110193 の備品の返却予定日を2011年9月25日に変更するための処理。
- ウ. 貸出表から貸出番号が 110193 の備品を削除するための処理。

問2. 返却予定日を過ぎている貸出中の備品について、部署名、利用者名、備品名、超過日数を検索したい。空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。ただし、部署コードの昇順、同一部署の中では貸出日の古い順に並べ替える。なお、本日は2011年9月25日である。

部署名	利用者名	備品名	超過日数
経理課	北林 ○○	ノート型パソコン	7
広報課	萩田 ○○	タブレットパソコン	5
広報課	富本 ○○	デジタルビデオカメラ	3
}	}	}	}

```
SELECT  部署名, 利用者名, 備品名, 20110925 - 返却予定日 AS 超過日数
FROM    部署表, 備品表, 貸出表
WHERE   部署表.部署コード = 貸出表.部署コード
        AND 備品表.備品コード = 貸出表.備品コード
        AND 返却予定日 < 20110925
        AND 返却日 = 0
ORDER BY
```

- ア. 部署表.部署コード ASC, 貸出日 ASC
- イ. 部署表.部署コード DESC, 貸出日 DESC
- ウ. 部署表.部署コード ASC, 貸出日 DESC

問3. 次の各問いに答えなさい。

(1) 2011年8月（2011年8月1日から2011年8月31日まで）における備品ごとの貸出回数一覧表を作成する場合、空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

備品コード	備品名	貸出回数
}	}	}
K2012	ノート型パソコン	9
K3011	デジタルカメラ	14
K3012	液晶プロジェクタ	2
}	}	}

```
SELECT  貸出表.備品コード, 備品名, COUNT(*) AS 貸出回数
FROM    備品表, 貸出表
WHERE   備品表.備品コード = 貸出表.備品コード
        AND
```

- ア. 貸出日 > 20110801 AND 貸出日 < 20110831
- イ. 貸出日 BETWEEN 20110801 AND 20110831
- ウ. 貸出日 <= 20110801 AND 貸出日 >= 20110831

(2) (1)のSQL文に、貸出回数が5回以上の備品を抽出するための条件を加える場合、(1)のSQL文の最後に追加する文として適切なものを答えなさい。

- ア. DISTINCT COUNT(*) >= 5
- イ. HAVING 貸出回数 >= 5
- ウ. HAVING COUNT(*) >= 5

問4. 営業1課と営業2課を統合するため、部署表から営業2課の行を削除したい。しかし、この行（部署コードS202）は貸出表とリレーションしており、削除してしまうと不都合が生じる。その理由として適切なものを答えなさい。

- ア. 排他制御が起きるため。
- イ. 整合性制約（参照整合性）に反するため。
- ウ. デッドロックが発生するため。

(平成23年 9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第45回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

【5】	問1	問2	問3	問4	問5
					円

【6】	問1	問2	問3		問4
			(1)	(2)	

試験場校名	受験番号

得点合計

(平成23年 9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第45回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	シ	ク	エ	カ	オ	

【2】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	キ	ウ	ク	エ	カ	

【3】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	ア	イ	ウ	イ	ア	

【4】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	イ	ア	ウ	ア	イ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	イ	ウ	ウ	ア	89,000円	

※「,」なしも可。

【6】	問1	問2	問3		問4	各4点 計20点
			(1)	(2)		
	ア	ア	イ	ウ	イ	

試験場校名	受験番号

得点合計
100

2011年 9 月25日 実施

平成23年度（第45回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第1級 実技試験問題

…………… 注 意 事 項 ……………

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート 4 の A 1 のセルに試験場校名
および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は30分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、シート 4 を 1 ページで印刷し
てください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある中華料理店では、上半期の売上データをもとに、下半期の売上計画を立てることにした。支店の定食メニューを売上数量の上位3品目に限定し、かつ単価をすべて100円値引きして販売する計画である。上半期と同額の売上金額を得るために必要な売上数量を計算するための売上計画書を作成することにした。処理条件にしたがって、シート1からシート4を作成しなさい。なお、各シートの※印の部分は資料をもとに入力し、※※印の部分は関数やアプリケーションソフトのデータ集計機能などの利用により作成すること。

資料1 店表

店コード	店名
H	本店
S	支店

資料2 定食表

定食コード	定食名	単価
SB	酢豚	750
GZ	ギョウザ	850
ET	エビチリ	950
RN	レバニラ	1,100
MT	マーボー豆腐	1,350

資料3

新単価は、上半期の単価から、100円引きとする。

処理条件

- 表の形式および体裁は、次ページのシート1からシート4を参考にして設定する。
設定する書式：罫線、列幅、数値につける3けたごとのコンマ
- シート1は、次のように作成する。
「店表」、「定食表」の※印の部分は、資料1、2のデータを入力する。
なお、店コード、定食コードおよび単価は半角英数字である。
- シート2は、次のように作成する。
 - 検定試験開始前に提供されたデータを使用する。
 - C列の「店名」の※※印の部分は、B列の「売上コード」の左端の1文字をもとに、シート1の「店表」を参照して表示する。
 - D列の「定食名」の※※印の部分は、B列の「売上コード」の右端から2文字をもとに、シート1の「定食表」を参照して表示する。
- シート3は集計作業用シートで、シート4の作成に必要なデータを集計するために、自由に利用する。
- シート4は、次のように作成する。
 - 「1. 上半期の実績」は、次のように作成する。
 - B列の「定食名」とC列の「数量」は、シート3から支店の値のみを貼り付ける。
 - 6～10行目のデータを「数量」を基準として、降順に並べ替える。
 - D列の「単価」は、「定食名」をもとに、シート1の「定食表」を参照して表示する。
 - E列の「金額」は、「数量」に「単価」を掛けて求める。
 - 11行目の「合計」は、各列の合計を求める。
 - F列の「数量構成比」は、「数量」の合計に対する各定食の数量の構成比を求める。ただし、%表示で小数第1位まで表示する。
 - 「2. 上位3品目の新単価による見込」は、次のように作成する。
 - B列の「定食名」とC列の「数量」は、「1. 上半期の実績」の数量の上位3品目をコピーする。
 - D列の「新単価」は、資料3を参考にして入力する。
 - E列の「金額」は、「数量」に「新単価」を掛けて求める。
 - 18行目の「合計」は、各列の合計を求める。
 - 「3. 下半期の目標」は、次のように作成する。
 - B列の「定食名」は、「1. 上半期の実績」の数量の上位3品目をコピーする。
 - C列の「数量」は、初期値として0を入力しておく。
 - D列の「新単価」は、資料3を参考にして入力する。
 - E列の「金額」は、「数量 × 新単価」の式を入力しておく。
 - 25行目の「合計」は、各列の合計を求める。
 - E25の「合計」は、E11の「合計」以上になるようにアプリケーションソフトのデータ分析機能を利用して求める。ただし、C22～C24の「数量」は、C15～C17の「数量」以上とする。
設定例 目的セル：E25 目標値：最小値 変化させるセル：C22～C24
制約条件：C22～C24はC15～C17以上、C22～C24は整数、E25はE11以上
 - F列の「数量構成比」は、「数量」の合計に対する各定食の数量の構成比を求める。ただし、%表示で小数第1位まで表示する。
 - C29～C31は、「3. 下半期の目標」の各定食の「数量」から、「1. 上半期の実績」の各定食の「数量」を引いて求める。
- グラフは、「2. 上位3品目の新単価による見込」の「数量」と、「3. 下半期の目標」の「数量」のデータから作成する。
 - グラフの※※印の部分は、表に入力された値を表示する。
 - グラフの数値軸（横軸）目盛は、最小値(0)、最大値(120,000)および間隔(20,000)を設定する。
- シート4を報告書として、1ページにおさまるように調整する。

	A	B	C
1	店表		
2	店コード	店名	
3	H	※	
4	S	※	
5	定食表		
7	定食コード	定食名	単価
8	SB	※	※
9	GZ	※	※
10	ET	※	※
11	RN	※	※
12	MT	※	※

(シート1)

	A	B	C	D	E
1	月次売上表				
3	年月	売上コード	店名	定食名	数量
4	201101	HGZ	本店	ギョウザ	4800
5	201101	HRN	本店	レバニラ	3840
6	201101	HMT	本店	マーボー豆腐	3600
7	201101	HET	本店	エビチリ	5520
8	201101	HSB	本店	酢豚	3120
9	201101	SGZ	支店	ギョウザ	6072
10	201101	SRN	支店	レバニラ	4992
11	201101	SMT	支店	マーボー豆腐	4296
12	201101	SET	支店	エビチリ	1200
13	201101	SSB	支店	酢豚	1032
62	201106	SET	※※	※※	1100
63	201106	SSB	※※	※※	946

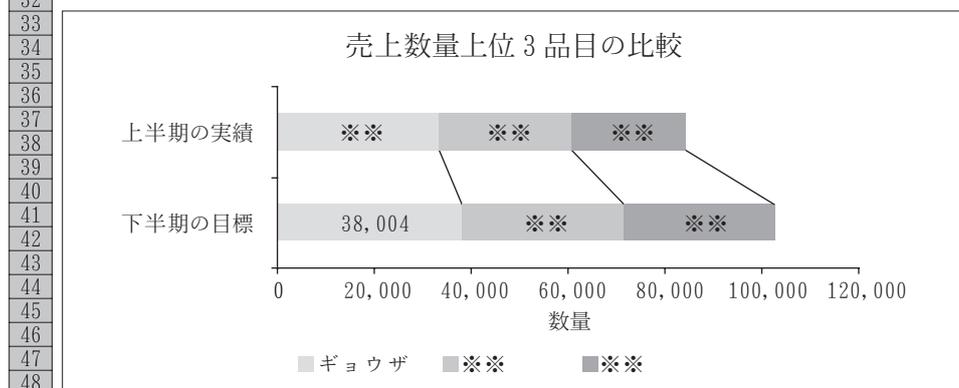
(シート2)

	A	B	C	D	E	F
1	支店の売上計画書					
2	1. 上半期の実績					
5	定食名	数量	単価	金額	数量構成比	
6	ギョウザ	33,432	850	28,417,200	34.5%	
7	※※	※※	※※	※※	※※	
8	※※	※※	※※	※※	※※	
9	※※	※※	※※	※※	※※	
10	酢豚	※※	※※	※※	※※	
11	合計	96,845		101,075,000	100.0%	
13	2. 上位3品目の新単価による見込					
14	定食名	数量	新単価	金額		
15	※※	33,432	750	25,074,000		
16	レバニラ	※※	※※	※※		
17	※※	※※	※※	※※		
18	合計	※※		※※		
20	3. 下半期の目標					
21	定食名	数量	新単価	金額	数量構成比	
22	ギョウザ	38,004	750	28,503,000	37.0%	
23	※※	※※	※※	※※	※※	
24	※※	※※	※※	※※	※※	
25	合計	※※		101,075,000	100.0%	

上位3品目に限定し、新単価とした場合、
 上半期と同額以上の金額の合計を得るためには、
 ギョウザ 4,572食
 レバニラ ※※食
 マーボー豆腐 ※※食増やせばよい。

	A	B
1	行ラベル 合計 / 数量	
2	支店	96845
4	エビチリ	※※
5	ギョウザ	33432
6	マーボー豆腐	※※
7	レバニラ	※※
8	酢豚	※※
9	本店	103008
10	エビチリ	※※
11	ギョウザ	24394
12	マーボー豆腐	※※
13	レバニラ	※※
14	酢豚	※※
15	総計	199853

(シート3の利用例)



(シート4)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度 (第45回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 実技

審査基準

	A	B	C	D	E	F																																			
1	支店の売上計画書																																								
2	支店の売上計画書																																								
3	支店の売上計画書																																								
4	1. 上半期の実績																																								
5	<table border="1"> <thead> <tr> <th>定食名</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>数量構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ギョウザ</td> <td>33,432</td> <td>850</td> <td>28,417,200</td> <td>34.5%</td> </tr> <tr> <td>レバニラ</td> <td>27,431</td> <td>1,100</td> <td>30,174,100</td> <td>28.3%</td> </tr> <tr> <td>マーボー豆腐</td> <td>23,616</td> <td>1,350</td> <td>31,881,600</td> <td>24.4%</td> </tr> <tr> <td>エビチリ</td> <td>6,638</td> <td>950</td> <td>6,306,100</td> <td>6.9%</td> </tr> <tr> <td>酢豚</td> <td>5,728</td> <td>750</td> <td>4,296,000</td> <td>5.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>96,845</td> <td></td> <td>101,075,000</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>						定食名	数量	単価	金額	数量構成比	ギョウザ	33,432	850	28,417,200	34.5%	レバニラ	27,431	1,100	30,174,100	28.3%	マーボー豆腐	23,616	1,350	31,881,600	24.4%	エビチリ	6,638	950	6,306,100	6.9%	酢豚	5,728	750	4,296,000	5.9%	合計	96,845		101,075,000	100.0%
定食名	数量	単価	金額	数量構成比																																					
ギョウザ	33,432	850	28,417,200	34.5%																																					
レバニラ	27,431	1,100	30,174,100	28.3%																																					
マーボー豆腐	23,616	1,350	31,881,600	24.4%																																					
エビチリ	6,638	950	6,306,100	6.9%																																					
酢豚	5,728	750	4,296,000	5.9%																																					
合計	96,845		101,075,000	100.0%																																					
12	2. 上位3品目の新単価による見込																																								
13	<table border="1"> <thead> <tr> <th>定食名</th> <th>数量</th> <th>新単価</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ギョウザ</td> <td>33,432</td> <td>750</td> <td>25,074,000</td> </tr> <tr> <td>レバニラ</td> <td>27,431</td> <td>1,000</td> <td>27,431,000</td> </tr> <tr> <td>マーボー豆腐</td> <td>23,616</td> <td>1,250</td> <td>29,520,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>84,479</td> <td></td> <td>82,025,000</td> </tr> </tbody> </table>						定食名	数量	新単価	金額	ギョウザ	33,432	750	25,074,000	レバニラ	27,431	1,000	27,431,000	マーボー豆腐	23,616	1,250	29,520,000	合計	84,479		82,025,000															
定食名	数量	新単価	金額																																						
ギョウザ	33,432	750	25,074,000																																						
レバニラ	27,431	1,000	27,431,000																																						
マーボー豆腐	23,616	1,250	29,520,000																																						
合計	84,479		82,025,000																																						
19	3. 下半期の目標																																								
20	<table border="1"> <thead> <tr> <th>定食名</th> <th>数量</th> <th>新単価</th> <th>金額</th> <th>数量構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ギョウザ</td> <td>38,004</td> <td>750</td> <td>28,503,000</td> <td>37.0%</td> </tr> <tr> <td>レバニラ</td> <td>33,527</td> <td>1,000</td> <td>33,527,000</td> <td>32.6%</td> </tr> <tr> <td>マーボー豆腐</td> <td>31,236</td> <td>1,250</td> <td>39,045,000</td> <td>30.4%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>102,767</td> <td></td> <td>101,075,000</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>						定食名	数量	新単価	金額	数量構成比	ギョウザ	38,004	750	28,503,000	37.0%	レバニラ	33,527	1,000	33,527,000	32.6%	マーボー豆腐	31,236	1,250	39,045,000	30.4%	合計	102,767		101,075,000	100.0%										
定食名	数量	新単価	金額	数量構成比																																					
ギョウザ	38,004	750	28,503,000	37.0%																																					
レバニラ	33,527	1,000	33,527,000	32.6%																																					
マーボー豆腐	31,236	1,250	39,045,000	30.4%																																					
合計	102,767		101,075,000	100.0%																																					
27	<p>上位3品目に限定し、新単価とした場合、 上半期と同額以上の金額の合計を得るためには、</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>ギョウザ</td> <td>4,572</td> <td>食</td> </tr> <tr> <td>レバニラ</td> <td>6,096</td> <td>食</td> </tr> <tr> <td>マーボー豆腐</td> <td>7,620</td> <td>食増やせばよい。</td> </tr> </tbody> </table>						ギョウザ	4,572	食	レバニラ	6,096	食	マーボー豆腐	7,620	食増やせばよい。																										
ギョウザ	4,572	食																																							
レバニラ	6,096	食																																							
マーボー豆腐	7,620	食増やせばよい。																																							
33	売上数量上位3品目の比較																																								
34	<p>注1 上半期の実績</p> <p>注2 33,432 (Gyoza), 27,431 (Leba-nira), 23,616 (Mabo-tofu)</p> <p>注3 38,004 (Gyoza), 33,527 (Leba-nira), 31,236 (Mabo-tofu)</p> <p>注4 0, 20,000, 40,000, 60,000, 80,000, 100,000, 120,000</p> <p>注5 数量</p> <p>注6 ■ギョウザ ■レバニラ ■マーボー豆腐</p>																																								

配点

- ①表の作成 () の箇所 5点×12箇所=60点
 注 罫線は含まない。数値は、3けたごとにコンマをつけていること。
- ②罫線 2. 上位3品目の新単価による見込 5点×1箇所=5点
- ③グラフの作成 () の箇所 5点×7箇所=35点
 注1 方向、文字および位置(上が上半期の実績、下が下半期の目標)が正しく設定されていること。
 注2 積み上げ棒グラフで、値がコンマつきで正しく表示され、左右の重ね順が正しく設定されていること(上下の位置は問わない)。
 注3 区分線が表示されていること。
 注4 最小値(0)、最大値(120,000)および間隔(20,000)が正しく設定されていること。
 注5 方向、文字が正しく設定されていること。
 注6 位置(グラフの下側)、文字が正しく設定されていること(左右の順序は問わない)。

※ 審査にあたっては、「審査上の注意事項」をあわせて参照してください。